

研究分野	資源評価	部名	資源管理部
研究課題名	資源評価調査委託事業		
予算区分	漁業調整費（委託者10/10）		
試験研究実施年度・研究期間	H.12～H.16		
担当	蛭名 政仁		
協力・分担関係	水産振興課、水産庁、(独)東北区水産研究所八戸支所、(独)日本海区水産研究所、(独)中央水産研究所		

〈目的〉

我が国周辺海域における漁業資源の適切な保存及び合理的、持続的な利用を図る上で資源診断、動向及び適切な管理方法の検討を行うため、必要な基礎資料を整備する。

〈試験研究方法〉

1 漁場別漁獲状況調査

岩崎村漁協、鱈作漁協、風合瀬漁協、大戸瀬漁協、鱈ヶ沢漁協、下前漁協、小泊漁協、八戸漁連、八戸魚市場（株）、三沢市漁協、六ヶ所村海水漁協、白糠漁協、小田野沢漁協、尻労漁協、尻屋漁協、野牛漁協、関根浜漁協、大畑町漁協、脇野沢村漁協、横浜町漁協、野辺地町漁協、蓬田村漁協、蟹田町漁協、平館村漁協、今別町西部漁協、竜飛漁協の漁獲台帳から、月別、魚種別、銘柄別漁獲量を fresco (Fishery Resource Conservation) システムへ入力した。

2 生物測定調査

大戸瀬漁協、鱈ヶ沢漁協、平館村漁協、八戸みなと漁協、八戸魚市場（株）から購入した10魚種（ヒラメ・スズメダイ・マダラ・スケトウダラ・キジ・マヅ・マイワシ・カサチイシ・マサハ・コマサハ）について魚体測定及び精密測定（体長、体重、性別、生殖腺重量等）を実施し、fresco システムへ入力した。

3 卵稚仔及びクロロフィル分析調査

日本海においては、北緯40度36分、東経139度00分から北緯41度00分、東経140度16分の海域、太平洋においては北緯40度32分、東経145度20分の海域で調査し、分析した。

〈主要成果の具体的なデータ〉

表1から3のとおり、fresco システムによりデータを送信した。

〈今後の問題点〉

〈次年度の具体的計画〉

継続して委託調査を実施する。

〈結果の発表・活用状況等〉

漁業者、学識経験者、行政機関が参加する資源評価会議で資源水準や動向を検討し、その結果は、水産庁が「我が国周辺水域の漁業資源評価」として印刷物を作成すると同時に、インターネットでも掲載し、広く一般国民までの範囲で公表している。

表1 水揚状況調査実績

調査地	漁業種類	対象魚種	調査項目	漁獲月毎の測定回数												合計		
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
岩崎	定置・刺網・いか釣	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注1)	月別銘柄別漁獲量	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
へなし	定置・刺網	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注1)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
へなし	定置	浮魚類・底魚類 注1)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
深浦	定置	浮魚類・底魚類 注1)	"	1	1	1				1	1	1	1	1	1	1	1	10
深浦	いか釣	スルメイカ 注1)	"			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			7
風合瀬	定置・刺網	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注1)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
大戸瀬	定置・刺網・いか釣	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注1)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
大戸瀬	定置	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注1)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
鎌ヶ沢	底曳	底魚類 注1)	"	1	1	1				1	1	1	1	1	1	1	1	10
鎌ヶ沢	いか釣	スルメイカ 注1)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			7
下前	いか釣・刺網・定置	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注1)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
小泊	いか釣・刺網・定置	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注1)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
青飛	定置・刺網	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
今別	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	7
平館	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8
釜田	定置・刺網	浮魚類 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			9
脇野沢	定置・刺網	まだら・浮魚類 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
大畑	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
岡根浜	定置・刺網	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			9
野牛	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			9
尻屋	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			9
尻野	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			8
白糠	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
六ヶ所海水	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8
三沢	定置・刺網・いか釣	浮魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
八戸	大中底網	浮魚類 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
八戸	沖合底曳網	底魚類 注2)	"					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	7
八戸	小型底曳網	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
八戸	いか釣り	スルメイカ 注2)	"			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			7
八戸	定置網	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
八戸	刺し網	浮魚類・底魚類・スルメイカ 注2)	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
合計				28	28	29	28	27	28	28	27	27	24	20	20	314		

注1) マアジ・マサバ・マイワシ・ウルメイワシ・カタクチイワシ・スケウダラ・ブリ・マダラ・ホッケ・ハタハタ・ヒラメ・マダイ・アカガレイ・ムシガレイ・ソウハチガレイ・マダラ・ニギス・ヤリイカ・ベニズワイガニ
 注2) マダラ・スケウダラ・ヒラメ・キチジ・イトヒキダラ・ズワイガニ・マイワシ・カタクチイワシ・マサバ・ゴマサバ・マアジ・ヤナギムシガレイ・サメガレイ・アンコウ

表2 市場測定員実績

魚種	海域	記号	サンプリング の区分	漁獲月毎の測定回数												測定内容	測定項目	1回当たり 測定回数	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				合計
ヒラメ	日本海	大戸瀬・鎌ヶ沢	市場			1							1	1	1	4	体長組成	体長・体重・耳石	100
スルメイカ	"	鎌ヶ沢	市場			6	8								14	精密測定	外蓋長・体重・性別・生殖腺	100	
マダラ	"	鎌ヶ沢	市場											1	1	1	体長組成	体長	100
マダレイ	日本海	岩崎・大戸瀬・鎌ヶ沢	市場				1	1						1	3	精密測定	体長・体重・性別・生殖腺・採卵	400	
マアジ	太平洋	平館	市場							1	1				3	精密測定	体長・体重・性別・生殖腺	50	
マイワシ	"	"	"		1	1	1	1		1					6	"	体長・体重・性別・生殖腺・採卵	50	
マサバ	"	"	"							1	1		1	1	4	"	体長・体重・性別・生殖腺	50	
カタクチイワシ	"	"	"		1	1	1	1		1			1	1	7	"	体長・体重・性別・生殖腺	50	
スルメイカ	"	八戸	市場・釣り			2	2	2	2	2	2	1			13	"	外蓋長・体重・性別・生殖腺	20	
マイワシ	"	八戸	市場・底網			1	1	1	1						4	"	被験体長・体重・性別・生殖腺・採卵	60	
カタクチイワシ	"	"	市場・底網							1					1	"	被験体長・体重・性別・生殖腺・採卵	60	
マサバ	"	"	市場・底網				1	2		2					5	"	外蓋長・体重・性別・生殖腺・採卵	100	
ゴマサバ	"	"	市場・底網				1	2		1					4	"	外蓋長・体重・性別・生殖腺・採卵	50	
マダラ	"	"	市場・底曳	1	1	1			1	1	1	1	1	1	10	体長組成	体長	200	
"	"	"	市場・底曳	1	1	1			1	1	1	1	1	1	10	精密測定	体長・体重・性別・胃内容・耳石	30	
ヒラメ	"	"	市場・底曳・刺網	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	"	体長・体重・性別・胃内容・耳石	30	
キチジ	"	"	市場・底曳	1	1	1			1	1	1	1	1	1	10	"	体長・体重・性別・胃内容・耳石	30	
スケウダラ	"	"	市場・底曳	1	1	1			1	1	1	1	1	1	10	体長組成	体長	400	
合計				7	7	14	17	4	13	13	9	11	9	12	5	121			

表3 卵稚仔及びクロロフィル採取

対象海域	船名(馬力、トン数)	調査項目	月別調査日数及びサンプル数												調査方法			
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		合計		
日本海	東興丸(1,200馬力、140トン)	卵稚仔・プランクトン	20	20	20											20	80	LNPネットの150m船曳曳き
太平洋	開運丸(1,200馬力、207トン)	"							12				12			12	36	"
"	東興丸(1,200馬力、140トン)	"			12											12	12	"
"	開運丸(1,200馬力、207トン)	クロロフィル						100				100				100	300	0-150m、ニススキン採水器による
"	東興丸(1,200馬力、140トン)	"			100											100	100	"